

みかんの皮はすごいぞ！

天草市立亀川小学校 3年 山口 さら

1 研究の目的

わたしのおじいちゃんはたくさんのしゅるいのみかんをつくっているの、わたしはいつもみかんをもらって食べているが、その時すててしまう皮がもったいないなと思った。何かに使うことができないのかなと思い、みかんの皮について調べてみることにした。

2 研究の方法

(1) みかんの皮でよごれが落ちるか

《実験の結果》油やマヨネーズ・ケチャップなどの油のよごれは、みかんの皮のしるを使うとよく落ちることがわかった。

(2) 油性マジックの落書きは消せるのか

ア どのしゅるいのみかんが一番はやく消せるのか

《実験の結果》オレンジやレモンの皮のしるは、あまり力を入れなくても、きれいに消えてしまった。グレープフルーツは時間がかかったし、少し色が残った。

イ マジックの色がちがうと消え方がちがうのか

《実験の結果》いろいろなしゅるいのみかんをためしてみたけど、ほとんどのみかんの皮のしるで油性マジックが消せた。皮のうすいハウスミカンやデコポンは少しだけ色が残った。

(3) 風船わり実験

《実験の結果》皮のしるを風船にかけたらほとんどのみかんがすぐにわれたが、ハウスミカンとデコポンはわれるまでに時間がかかった。皮がうすいので、しるが少なかったからかなと思った。

(4) 発ぼうスチロールをとかすのか

《実験の結果》皮のしるをつけると、すぐにはとけないが、ジワジワととけて、いつのまにかあなが大きくふかくなっていた。とけたところをさわってみるとペタペタしていた。しるがたくさん出たのがよくとけて、少なかったハウスミカンやデコポンはほとんど変わらなかった。

(5) 発ぼうスチロール以外の物もとかすのか

《実験の結果》なっ豆パックは発ぼうスチロールとにているので、あながあくかなとよそうしていたが、そのとおりになった。豆腐パックもあながあくと思っていたけど、ぜんぜん変わらなかった。ペットボトルはどう明の色が白くにごった。

(6) ほのおにかけるとよくもえるのか

《実験の結果》どのみかんの皮のしるも、ろうそくのほのおにあたると「ボォ～」といっていっしゅん大きくもえた。ほのおの色は変わらなかった。

(7) みかんの皮にふくまれているものは何か

《実験の結果》皮から取り出したリモネンというものを使うと油性マジックを消すことができた。

3 研究のまとめ

オレンジの皮にふくまれているリモネンというものが、油性マジックの落書きを消したり、発ぼうスチロールをとかしたりすることがわかった。リモネンというものは油のようなものからできているのでほのおがよくもえるとわかった。油よごれなどはみかんの皮のしるを使った方がよく落ちるものもあった。その他に、お母さんがみかんの皮のしるで台所のシンクやかんきせんをそうじしたら、ピカピカになっていたし、ペタペタがとれていた。どの実験もすごく楽しかったし、勉強になった。